

令和5年度 第1回 合川小学校 学校運営協議会

1 日 時 令和 5年 5月 15日 (月) 16:00 ~ 17:00

2 場 所 レインボーホール

3 あいさつ (学校長, 委員長)
委員自己紹介 (略)

4 協議事項

学校長からの説明及び提案

(1) 学校経営の改革方針について

昨年度の学校関係者評価を踏まえて作成している。

基本的には, これまでの取組を継続していく。

I 「めざす学校像」

令和4年度からの変更なし

II 「現状と課題」

昨年度の学校アンケートの結果に基づいて分析

「現状と課題」については, 3つの取組がある。

① 今年度は, 英語に触れる機会やコミュニケーションを図る機会を充実させていく。

- ・コミュニケーション力の向上
 - ・英語に慣れ親しむ。英語を好きにすること
 - ・国際的な視野や感覚を培うこと
- をめざす。

② 授業や学級活動において, ICT 機器を有効活用した実践をめざす。

そのために, 校内でミニ研修会を開くなど, 教員の指導力向上を図っていく。

③ 合川地区の特性を生かした教育活動を行う。

合川地区には「地域の子どもの成長は地域で育む」という風土が根付いており, 学校, 家庭, 地域が連携した教育活動をおこなっている。令和5年度も, 合川のこれらの強みを生かしながら, めざす学校像に向かって, 学校経営を進めていく。

III 「経営方針」

令和5年度も, 昨年度同様, 5つの方針を位置づける。

IV 各方針に係る「具体的な行動計画」

[確かな学力を育成する学校づくり]については, 3つの取組を推進する。

学校の現状と課題を, 教職員がしっかりと把握し共通認識することで, 取組へ

とつなげていくことを大事にしたい。

1 わかる授業に関連した取組として、全国学力・学習状況調査の結果に基づく授業改善の取組

2 特別な支援の必要な児童，外国人児童の指導についても，個に応じた適切な支援が行われるよう，指導体制を整えていく。

3 家庭学習の定着については，定着度の差が大きいという課題があるため，定着しづらい児童の状況を踏まえ，1学期の家庭学習強化週間の取組方を工夫したり，天栄中学校区の連携取組を生かしたりしながら，取り組んでいく。

[豊かな関わりを育み，豊かな心を育てる学校づくり]については，4つの取組を推進する。

1 5月8日に新型コロナウイルスが2類から5類へ引き下げられ，今後は，様々な行事や特別活動の制限が少なくなるので，多様な教育活動を通して児童の自己肯定感を高めていく。

2 教職員が率先して挨拶を行うとともに，児童へ挨拶の大切さを指導し，自分から挨拶のできる子へと育てていく。

3・4 本校にも，障がいのある児童や，発達に課題を抱えている児童，外国につながる児童が在籍している。人権教育を基盤とした集団づくりにしっかりと取り組むとともに，道徳の時間の充実を図っていく。

[健やかなこころと体を育む学校づくり]

令和5年度も，体力向上，食教育，健康教育に重点を置いて取組を進める。

[子どもが楽しく安心して学べる学校づくり]については，6つの取組を推進する。不登校やいじめ等の問題については，早期発見，早期対応を念頭に置き，児童アンケートや教職員間での子どもの姿の交流を定期的に行うことで，いじめの未然防止を図る。また，いじめ事案が発生したときには，速やかに被害者児童に寄り添った丁寧な対応を行う。不登校等については，学校との関係を保ちつつ，新たな不登校を生まないように日々の教育活動を充実させていく。

3・4 子どもの安全確保については，PTAや地域の方々のご協力を賜りながら，登下校時の安全確保に努める。また，教育活動として，防災訓練や安全教室を実施し，自分の命は自分で守れる子の育成を行う。

[地域や保護者とともにある学校づくり]については，昨年度の取組内容を変更せず，今年度も4つの取組を推進したいと考えている。

(2) 合川小学校学校運営協議会について

今年度も，全体協議会と，学習指導部，環境部，安全部の3つの専門部会で構成

(3) 5類感染症移行後の新型コロナウイルス感染症対策及び学校教育活動について

5 今後の予定

(1) 学校運営協議会 年6回実施予定

第2回 専門部会 教職員も交えて

第3回 天栄中学校区拡大学校運営協議会と兼ねる

第4回 学校保健委員会と兼ねる

(2) 拡大学校運営協議会の予定

10月5日(木) 15:00~16:30 栄小学校 体育館にて

参加対象者 天栄中学校区の学校運営協議会全委員

(3) 学校の主な行事予定

6 その他

- ・学校規模適正化・適正配置に係る今年度の取組について

昨年度11月市教育委員会の説明会 合川・天名・郡山小で実施

その後、教育委員会から学校へ具体的な説明はない

現在、市教委で統合に向けた課題の整理と今後の取組についての検討を行っている
と聞いている。

今後近々具体的な内容がおりてくるだろう。

今後も、学校規模適正化・適正配置については、この場で、情報共有を図っていく。

来年度2・3年生 16名以下の場合は複式学級 現在14名

どのような複式学級の方法が可能か検討中

複式を実施している小学校への視察や、教員の研修、校内体制の整備も必要なため、

今後、教育委員会と連携しながら検討を行っていく。

- ・人権標語の募集について
- ・コミュニティ・スクールについて

7 コミュニティ・スクール推進コーディネーター加藤先生より

今日第1回の学校運営協議会は、今年度の改革方針を認めていただくという場だったが、承認された。ありがとうございます。

今後も日々の学校教育活動、学校での子どもたちの様子を見ていただいて、年度末の評価をお願いしたい。